

第57回 AIST・筑波大学・TCI ベンチャー技術発表会のお知らせ

主催 筑波大学・産業技術総合研究所・(株)つくば研究支援センター

筑波研究学園都市の大学・研究所・地元ベンチャー企業等の技術交流及び活性化を目的とし、AIST/筑波大学/TCIベンチャー技術発表会を下記要領にて開催いたします。

- 1 日時 平成27年9月30日(水) 14:00~15:00
- 2 場所 つくば研究支援センター 研修室B (つくば市千現2丁目1番6)

Program

午後2時00分から2時30分

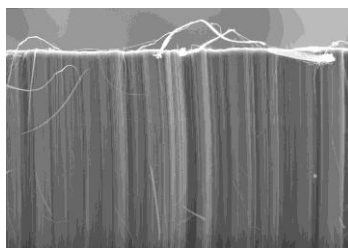
株式会社マイクロフェーズ (筑波大学発ベンチャー)

伸び縮みしても導通するカーボンナノチューブ転写ゴムシート

伸び縮みしても高導電性が保たれる素材を探そうとすると意外にみつかりません。ゴムシートの表面になんらかの導電膜を成膜しても、ゴムシートを伸ばしたときに表面の導電膜が切れてしまいます。また、カーボンナノチューブ(CNT)をゴム素材に分散させて導電性を持たせる方法でも、ゴムシートを伸ばしたときの導電性が大幅に落ちます。

一方、耐熱性の高いシリコンなどの基板に垂直配向CNTを一旦成長させた配向CNT膜を、熱プレス法によって、伸び縮みができる薄いゴムシートに転写して得られたCNT付きゴムシートは、大幅の伸び縮みにおいても、高い導電性がほとんど低下しない特徴があります。

当社が開発したこの素材は、ヘルスデバイスやウェアラブル機器の電極材への応用が期待されます。



垂直配向CNTのSEM写真



垂直配向CNT転写されたゴムシートを大幅に伸ばしても、導通が保たれている。

発表者：株式会社マイクロフェーズ

代表取締役 太田慶新 氏

URL：<http://www.microphase.jp/>

午後2時30分から3時00分

株式会社コメット (物質・材料研究機構発ベンチャー)

コンビナトリアル手法による新機能性材料開発

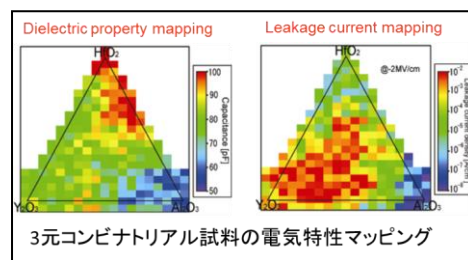
(株)コメットは、物質・材料研究機構発の認定ベンチャーとして、薄膜系での新機能性材料開発を受託しています。コンビナトリアル手法を用いることで、全ての組成の組み合わせを1つの試料上に作り込むことができ、新機能を発現する条件を迅速に見出すことが可能です。

さらに従来はバルク手法で開発される強誘電体、強磁性体、蛍光体、熱電材料などの機能性材料を薄膜手法を用いて材料探索することで、圧倒的な開発速度を得ています。

また、当社で日常的に材料開発に用いているコンビナトリアル成膜装置を販売供給し、お手元での材料開発をサポートすることで、機能性材料開発に貢献することを目指しています。

発表者：株式会社コメット 代表取締役社長 鈴木撰 氏

URL：<http://www.comet-nht.com>



CMS-6420-装置写真

■申込方法：会社名・所属・氏名・連絡先を

E-mail：sotaku@tsukuba-tci.co.jp までご連絡下さい。つくば研究支援センター 担当：石塚・川上 TEL:029-858-6000